「はまかぜ」金沢版 11 月号（11/13 発行号）半４段

連載第４回　横浜市会議員　たけのうち猛　市民とともに

林市長―条例化も含めて対応を検討

ごみ屋敷問題の解決へ、新たな展開

今回はいわゆる「ごみ屋敷」の問題についてご報告させて頂きます。最近もテレビ番組で取り上げられるなど全国的に関心の高い話題ですが横浜市内、金沢区内でも同様の問題があり地域の皆さまから「何とかできないものか」とのご相談を頂いております。

Q．どのような点が問題ですか。

A．いわゆる「ごみ屋敷」は近隣の方々にとって景観はもちろん、悪臭やネズミ・害虫の発生といった衛生面だけではなく、防災・防犯面からも問題視されております。しかし、財産権を含め現行の法令・規制での対応には限界があり、長年にわたって解決が進まない現状があります。

Q．確かに深刻ですね。

A．そこで公明党横浜市議団として現地調査を行うとともに、既に「ごみ屋敷対策に関する条例」を制定・運用している東京都足立区や大阪市、京都市への視察と聞き取りを実施致しました。その結果、条例制定による積極的な取組が必要であると判断し、本年9月4日に林市長に対して「安心の住環境の整備促進に関する要望書」を緊急提出し、その後の本会議における一般質問等でこの問題を指摘しました。市長からは早急に区局が連携し新たな仕組みを条例化も含め検討していくとの答弁があり、28年度中の条例制定の方向性が示されました。問題の背景には、高齢化や地域での孤立化など、様々な事情があります。排除ではなく、寄り添い型の解決を目指すことが大切だと考えます。

愛知県某所にあるごみ屋敷
（ウィキペディアより）

横浜市会議員
たけのうち猛

〈プロフィール〉

昭和 49 年、大分県大分市生まれ。米国・ワイオミング大学大学院・公共政策学修士課程終了。金沢区在住。平成 27 年４月、横浜市会議員に初当選。公明党公認。建築・都市整備・道路委員会。減災対策推進特別委員会。

＜ご相談・ご連絡先＞
公明党金沢支部事務所：
金沢区富岡西 3-38-1-101
TEL：080-9804-9782
FAX：045-345-4345
✉info@takenouchi-takeshi.com
http://www.takenouchi-takeshi.com/